

「椎名町街づくり豆まき会」盛大に

福豆に除災招福を託して。今年も「年男・年女」、ちびっこたちの「福は内！」の掛け声が赤門前に何度もこだましました。



開会の挨拶をする高野区長、佐藤長崎不動産講演元、住職(写真左から)。「福は内！ 福は内！」の掛け声とともに「年男・年女」による豆まきも



会場には幸せを祈るたくさんの人が。小学校の子どもたちも、朝赤龍関と一緒に豆まき体験！



ご祈願を終え豆まき会場に向かいます



豆まきに先立って本堂では地域の除災招福を祈る節分法要が行なわれました



節分を間近に控えた1月30日、恒例の「椎名町街おこし豆まき会」が高野之夫豊島区長、大相撲朝赤龍関、

将棋棋士の渡辺明竜王をはじめ多数の来賓の方々を招いて盛大に行なわれました。4回目の今年は、例年の豆まき会に加えて「前日祭」も開かれました。これは地元の若い人たちの発案で実現したのですが、地元在住の「自称おやじバンド」の皆さんや、看板を見て「地域に元気を」と参加してくれた方など、思わぬ広がりも見せてくれました。こうしたイベントが街の活性化に繋がるのは嬉しいことです。

豆まき会当日は、町会や長崎不動産の皆さんが用意した無料の甘酒で温まりながら、ゲストの皆さんのパフォーマンスを楽しむ姿が目立ちました。「豆(まめ)」は「魔」を「滅する」とも言われます。参加された皆さんは「福豆」に込められた功德をいただかれたことと思います。節分を過ぎれば季節は春。新しい季節を健康で幸多くお迎え下さい。

第5回もみんなで
がんばりましょう!



「豆まき会」特別ゲストの皆さん

童王からは色紙のプレゼントが



大人気だった朝赤龍関との記念撮影タイム

(左から) 渡辺明童王、朝赤龍関、鈴南玉恵さん、田中広子さん、木遣連の皆さん



迫力のライブ・パフォーマンスに、ちびっこたちも釘付け! (左・中) KERAさん (右) チームAZURAさん

前日祭を盛り上げて下さった皆さん、ありがとうございました!



★タイオレさん



★なつメロ・なつちゃん



和久田篤史さんの「椎名町を皆で盛り上げましょう!」の掛け声で始まった前日祭



★都電沿線さん



★郷ひろし&友美さん



DJコーナーで活躍した西部孝之さん



★Band with Kyokoさん

会場には甘酒、餃子、焼きそばコーナーも登場しました

「節分」は、季節の分かれ目をあらわす言葉で立春、立夏、立秋、立冬の頃を言います。本来は春夏秋冬全てに「節分」がありますが、現在は春の節分だけを「節分」と呼ぶようになり、除災招福の豆まきが行われます。第1回目、雪のなか始まった椎名町の豆まき会も今年で4回目。今年初めて前日祭も開かれ、だんだんと地域のお祭りとして定着しましたね。参加して下さいました皆さん、スタッフの皆さん、寒いなかたいへんお疲れ様でした! 境内の梅もこの日に開花しました。素敵な年でありますように! (住職記)



なつちゃん
握手も(^^)

